



「クイクイパラダイス」を東京と新潟のこどもたちのコラボレーションで披露

新たな地域コミュニティ形成の第一歩

福島潟に集う鳥たちの鳴き声、および四季の景色を織り込んだオリジナル楽曲「クイクイパラダイス」を東京と新潟のこどもたちのコラボレーションで披露し、世代・地域を超えて福島潟を愛する心を育んだ。東京のミュージカル第一線の「都会っ子」と新潟の「田舎育ち」のコラボが生まれたことは、予想外の嬉しい収穫であった。都会っ子たちは、地元農家の手作りお弁当にいたく感動した様子で「こんなに美味しいお米を食べたことがない」と皆が絶賛し、福島潟の美しい夕日を案内した折には驚嘆の声を上げて「新潟に住みたい!」と語るこどもたちまでいた。一方、新潟のこどもたちは超一流のこどもたちの圧倒的な演技に気圧されながらも、必死で食らいついて行った様子であった。新潟のこどもたちは東京のこどもたちの演目をすっかり覚えてしまい、後日になっても何度もその歌を口ずさみ、東京公演にまで訪れた子もいた。他参加者から

は、こどもたちの演技に関して「素晴らしい」と絶賛の声が多く上がると共に、地元のこどもたちの底力に対する感動の声も多く聞かれた。また、福島潟の四季に感動し、新たな魅力にも気がつくことができたなどの感想も多く寄せられた。本事業をきっかけに、関係者を交え、保育園・学童・アフタースクール・シニアレジデンスが一堂に会する小規模コミュニティ施設を新潟市北区に建設する動きが始まっている。そこでは今回の東京ミュージカルスクールがオンライン経由で、東京そのままの指導を保育園・アフタースクールにて展開する予定である。こどもたちは東京に移住しなくても、文化交流により最先端の芸術を身につけることができ、またシニアにとっても自らの技能を生かしつつ高いQOLのアクティブシニアライフが満喫できる、という芸術をキーとした多世代交流地点を実現していくビジョンを描くことができた。

- 7月7日(土) ダンスワークショップ (ビュー福島潟6F展望ホール)
- 7月28日(土) 潟の音風景～福島潟夕方コンサート～ (ビュー福島潟6F展望ホール)